

国土交通省 東京航空局

土木職 業務概要

2025年

空港ではたらく土木技術者

■ わが国の経済発展と国際交流を支える国民の足として定着してきた航空。空港は航空輸送の拠点となる重要インフラです。

AIRPORT EXPERT

「私たちは空港専門の土木技術者です。」

滑走路、駐機場、空港特殊施設、地下構造物をはじめとする「空港土木施設」。
東京航空局（土木職）は、空の安全・安心を空港から支えるために空港土木施設の計画、建設、維持管理、防災、新技術開発に携わります。

東京国際空港（羽田空港）

空港が担う役割

■ 航空輸送の拠点となる空港は国民の生活に欠かすことのできない様々な役割を担っています。



ヒトの移動

- 旅行・ビジネスによるヒトの移動に航空機は広く利用されています。
- 島国であるわが国にとっては特に海外との移動手段に航空機は欠かせません。



災害復旧拠点

- 地震、津波などが発生した場合は周辺道路等の交通網が遮断されることがあります。そのような場合に空港を拠点とする災害復旧活動が威力を発揮します。



モノの輸送

- 少量で付加価値のある貨物（精密機器、医薬品等）、商品寿命が短く輸送スピードが求められる貨物（農産物、鮮魚、季節物）に、航空輸送は欠かせません。



救急搬送

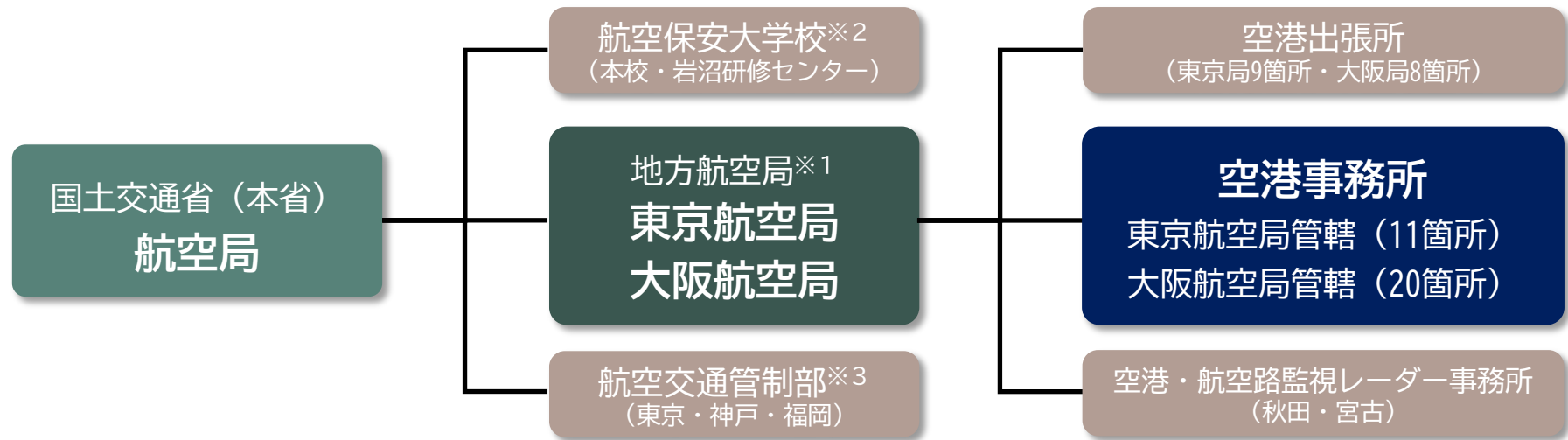
- 一刻をあらそう医療等の救急搬送の拠点になります。

Role
of
Airports

「空港」 = 私たちがはたらく、まさにフィールドです。

航空局の組織

■ 航空局土木職の組織系統は、本省航空局、地方航空局（東京・大阪）、空港事務所に役割分担されています。



※1 地方航空局：管轄区域における航空運送事業、航空機の安全の確保、航空機騒音対策、航空従事者の教育・養成、飛行場の設置・管理・環境対策に関する事務を行う。
 <東京航空局：新潟県、長野県、静岡県より東側 大阪航空局：富山県、岐阜県、愛知県より西側>

※2 航空保安大学校：航空保安業務の専門家を養成する教育訓練機関。
 <航空管制科（航空管制官）、航空情報科（航空管制運航情報官）、航空電子科（航空管制技術官）>

※3 航空交通管制部：管轄区域における航空交通管制、飛行計画に関する事務を行う。
 （日本の管制空域を3ブロックに分け航空管制官が24時間体制で 航空路（エンルート）管制業務を行っている。）

全国各地の活躍フィールド（東日本）

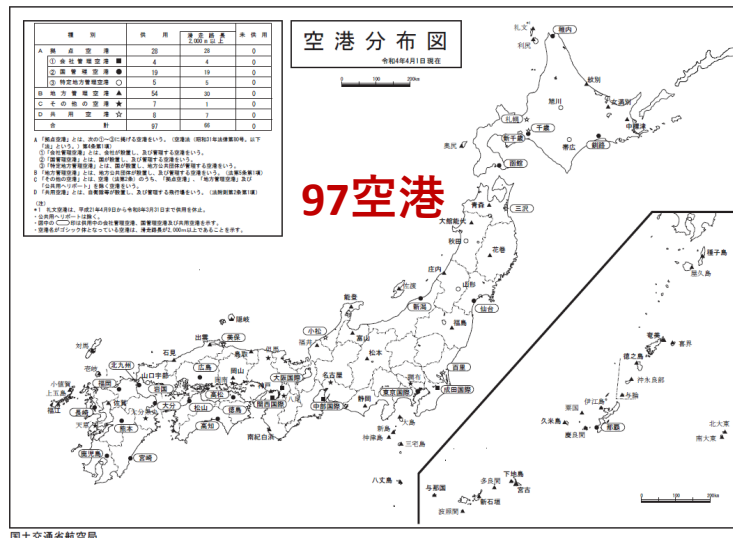
■ 国が管理する空港をはじめとする、全国各地の空港に関わり、施設の整備・維持管理に携わります。

国土交通省 東京航空局

- 東日本の空港を管轄する東京航空局では、本省のサポート役として、飛行場の設置・管理に関する施策の具体化、各空港での業務を統括マネジメントします。
- 空港事務所では、空港現場の最前線で安全・安心を確保するための施設の整備・維持管理に関する業務を行います。北国の空港では積雪による空港運用への影響を最小限にとどめる様々な措置を講じます。

国土交通省(本省) 航空局

- 国土交通省航空局では、空港に関する予算、計画、技術基準・開発業務に携わります。
- 国際会議への出席やJICA関連など、国際的な業務に携わる場合もあります。



全国各地の活躍フィールド（西日本）

国土交通省 大阪航空局

● 西日本の空港を管轄する大阪航空局では、本省のサポート役として施策の具体化、各空港での業務を統括マネジメントします。

● 空港事務所では、空港現場の最前線で安全・安心を確保するための施設の整備・維持管理に関する業務を行います。沖縄・九州をはじめとする台風、大雨被害から空港運用を守るための様々な措置を講じます。



東京航空局管内 管理空港（東日本）

東京国際空港

面積1,522ha
滑走路（長さ×幅）
(A) 3,000m×60m
(B) 2,500m×60m
(C) 3,360m×60m
(D) 2,500m×60m

離発着回数 約47万回/年（約1300回/日平均）
乗降客数 約7800万人/年
※令和5年実績 航空局空港管理状況とりまとめ、国内国際合わせ国内1位の空港

丘珠空港
（共用飛行場）

滑走路（長さ×幅）
1,500m×45m

新潟空港

面積：197ha
滑走路（長さ×幅）
(A) 1,314m×45m
(B) 2,500m×45m

百里空港
（共用飛行場）

滑走路（長さ×幅）
(A) 2,700m×45m
(B) 2,700m×45m

三沢空港
（共用飛行場）

滑走路（長さ×幅）
3,050m×45m

函館空港

新千歳空港

釧路空港

稚内空港

仙台空港

空港土木施設の概要



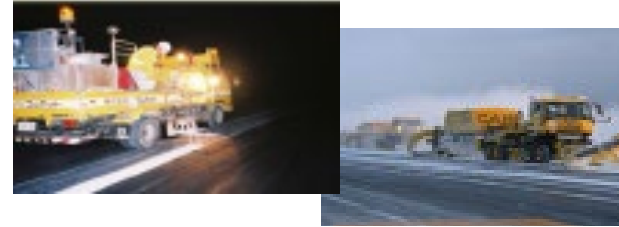
空港用地	埋立用地、切・盛土(高盛土)用地、護岸	ターミナル地域	道路・駐車場舗装(As舗装等)、橋梁(鋼橋、Co橋)、案内標識、歩道ルーフ
滑走路等舗装	滑走路(As舗装)、誘導路(As,Co舗装)、エプロン(Co,As舗装)	付帯施設	鋼製柵、FRP製柵、排水施設(排水溝、調節池等)、消防水利施設(貯水槽、消火栓)
地下構造物	共同溝、地下道、幹線排水溝	その他施設	進入灯橋梁、人工地盤

空港基盤を支える土木施設

■ 航空機の離着陸、旅客や貨物の輸送拠点となる空港。この基盤を支える空港土木施設がしごとのターゲットです。

きめ細やかなメンテナンス

航空機の安全運航及び定時性の確保を目的として、各土木施設（滑走路・誘導路・駐機場・着陸帯等）の機能を正常に保つため、年間を通じて、点検、清掃、修繕、除雪作業を実施しています。



強靱な舗装

航空機の離着陸に必要な滑走路は、大型重量級機材が高速走行で離陸し、強い衝撃で着陸を行います。私たちは空港に必要とされる高強度の舗装を建設・維持管理します。



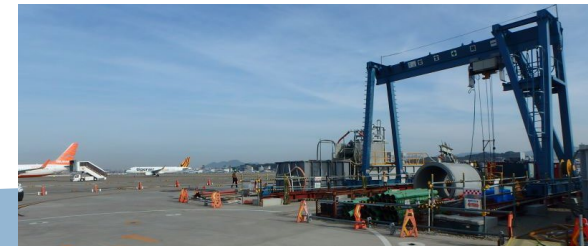
空港スペシャルな施設

航空灯火施設や航空無線施設の基盤となる、空港内にある特殊性の強い橋梁や用地の整備・維持管理を行います。



空港という名のまちづくり

空港用地は広大であるため、まちづくりの基盤整備のように、電源供給や排水施設の地下埋設施設を整備・維持管理します。



空港土木施設エキスパートの多様な業務

■ 空港土木施設に関するスキルをベースに、空港のエキスパートとして様々な業務に取り組みます。

Planning



空港整備計画の立案

- 空港等の設置や改良の整備計画立案
- 空港施設設置申請に係る審査・承認



Maintenance Management



空港土木施設の整備・維持管理

- 維持管理・更新計画書の策定
- 土木工事の発注(設計・積算)・監督



Regulation



レギュレーション業務

- 空港等の安全監督業務
- 空港等の定期検査

Support



地方空港管理者支援

- 管理者合同会議による連携・支援
- 維持管理等の情報交換窓口業務



Technology Development



技術開発の推進業務

- 舗装の点検・診断手法の技術開発
- 生産性・安全性向上のためのICT



Database Management



情報の見える化業務

- 空港土木施設台帳等の整備や更新
- 点検履歴等のデータベース更新



Disaster Recovery



自然災害復旧支援

- 被災空港等への迅速な復旧支援活動 (TEC-FORCE の支援活動)

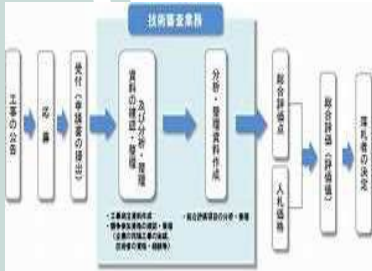


Contract Screening



契約審査業務

- 入札・契約の技術的事項に関する審査
- 公共工事の品質確保に関する業務



空港ではたらくということ

■ 空港内での業務には、空港関係者との様々なやりとりがあります。また航空機と至近距離での作業もあるので注意が必要です。

■ 管制官と交信

- 現場作業に際しては、管制塔（タワー）の管制官と無線交信が必要です。
- 作業計画の際に管制官との事前調整が必要です。



■ 専門用語が飛び交う！

- 航空業界のルールは世界共通です。
- 施設名称をはじめとした、業務内で使用する単語には、英語をベースとした様々な専門用語が使用されます。
例）エプロン？（＝駐機場のことです）

■ 航空機に注意！

- 航空機に接近して作業を行う場合があります。
- 航空機は大型の機材もあるため急には止まりません。



■ 航空会社とディスカッション

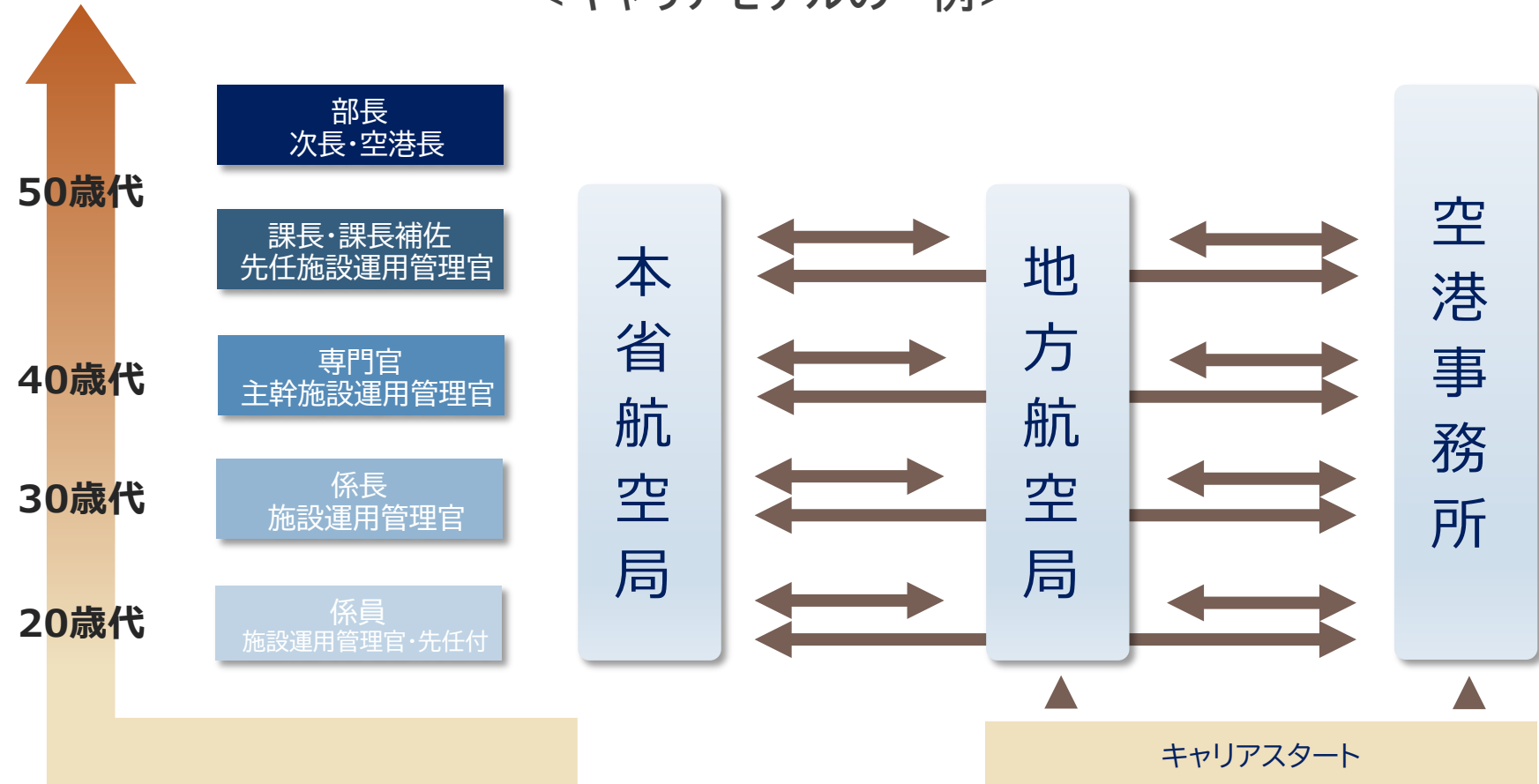
- 空港での工事は通行止め等の制限を行う場合があるので航空会社との連携が必要です。
- 整備計画にあたってパイロットからの意見を聴取する場合があります。



土木職のキャリアパス

- 空港事務所や地方航空局で採用され、概ね2～3年ごとに異動し、様々なポストを経験していきます。また、キャリアの途中で関連する研究所や空港会社、地方整備局へ出向し経験を積むこともあります。

<キャリアモデルの一例>



土木職の研修制度

■ 業務スキル向上のために創設されている様々な研修により理解を深めることができます。

- 航空局では入省してすぐに国家公務員としての使命、役割を学ぶ新規採用職員研修を実施しています。
- その後、業務・経験に応じた実務的な研修や各分野の専門的な研修を国土交通大学校柏研修センター・航空保安大学校・国土技術政策総合研究所等で実施しています。

キャリアに応じた研修

課長・前任施設運用管理官

■ 前任施設運用管理官研修



専門官・主幹施設運用管理官

■ 空港技術者研修(上級)



係長・施設運用管理官

■ 空港技術者研修(中堅)



係員・前任施設運用管理官付

■ 空港技術者研修(初任)
■ 空港整備・管理運営研修

専門研修

- 空港技術災害対策研修
- 空港積算・施設CALSコース
- 空港調査・設計コース
- 空港施設維持管理コース
- 空港計画コース
- 国際空港コース 他

その他の研修

- 国土交通省新規採用職員研修
- 行政職研修(人事院/必要に応じて)
 - 中堅係員研修
 - 係長研修
 - 課長級研修 他

給与・勤務時間等

■ 採用当初の給与(基本給)

例)東京航空局 係長30歳例／月31万8360円※(大卒:職歴8年の場合)

※ 地域手当(俸給等の20%)を加算した合計額、他の諸手当除く

初任給の大幅引上げ(大卒:約14.6%[29,300円] 高卒:約12.8%[21,400円])、ボーナスを0.10月分引上げ、若年層に特に重点を置きつつ、おおむね30歳台後半までの職員に重点を置いて全ての職員を対象に全俸給表を引上げ=2024年度給与について(令和6年8月8日人事院勧告)

■ 勤務時間・休暇等

勤務時間は1日:7時間45分(週38時間45分)、原則として土、日曜日及び祝日等、年末年始(12月29日～1月3日)は休みです。ただし、官署によっては、交替制勤務となる場合もあります。

休暇には、年20日の年次休暇(4月1日採用の場合、その年は15日。休暇の未使用分は20日を限度として翌年に繰り越し)のほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・看護・ボランティア等)、介護休暇があります。

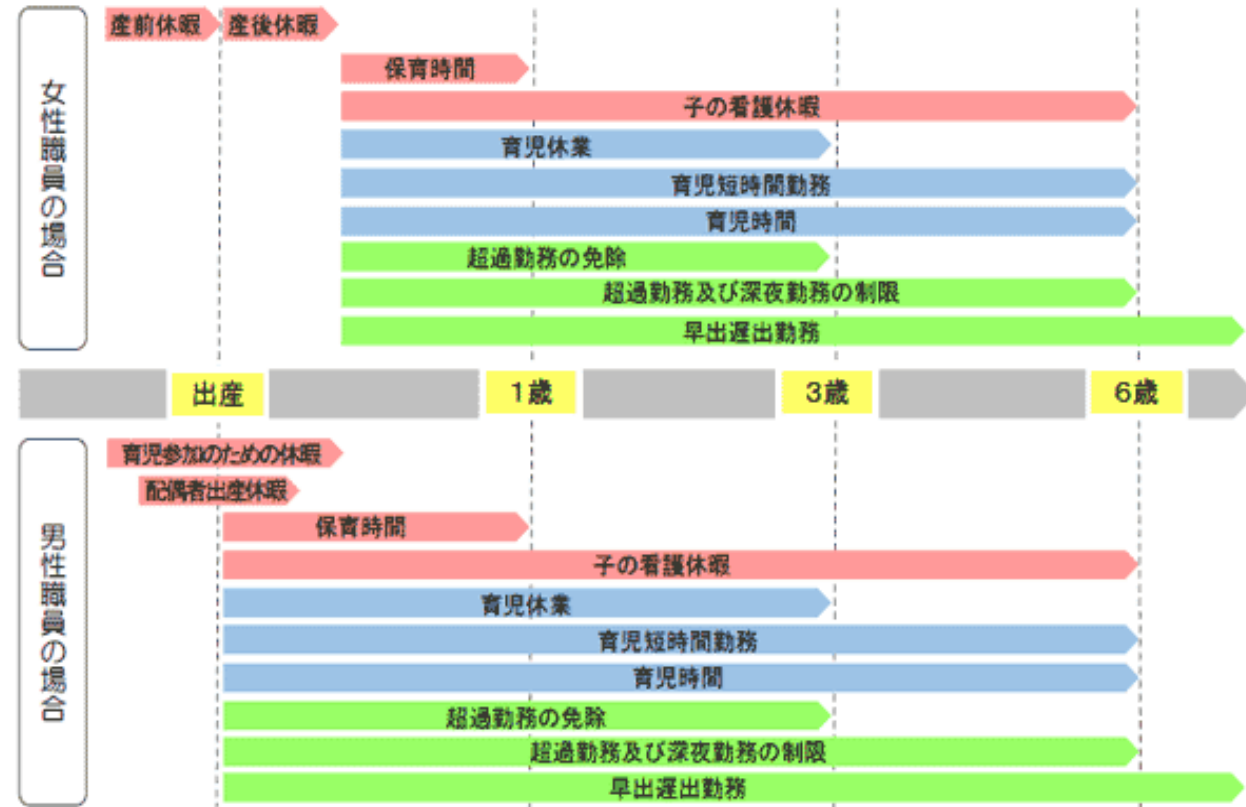
■ 各種手当(令和7年4月現在)

扶 養 手 当	扶養親族がいる場合、 子月額11,500円等を支給
地 域 手 当	東京都特別区内に勤務する場合、 俸給等の20%を支給 <small>※異動保障3年間(1年目100%、2年目80%、3年目60%)</small>
広域異動手当	官署間で広域な異動を行った場合、 俸給等の10%(5%)を支給 <small>※地域手当が支給される場合、地域手当の支給割合を減じた割合</small>
住 居 手 当	借家に住んでいる者等に、 月額最高28,000円を支給
単身赴任手当	別居して単身で生活することになった場合、 月額最高100,000円を支給
通 勤 手 当	交通機関利用者に、 1箇月当たり最高150,000円を支給
期 末 手 当 勤 勉 手 当	1年間に俸給等の約4.6月分 (6月、12月に支給)
そ の 他	超過勤務手当、夜勤手当、休日給等

ワークライフバランス（仕事と生活の調和のための制度）

■ 仕事と育児の両立のための主な支援制度と利用可能期間

産前休暇・産後休暇	出産の6週間前から8週間後までの休暇
育児参加のための休暇	妻の産前・産後休暇中に就学前の子を養育するための休暇(5日)
配偶者出産休暇	妻の出産の付添いなどのための休暇(2日)
保育時間	授乳や託児所等への送迎などのための休暇(子が1歳になるまで、1日2回それぞれ30分以内)
子の看護休暇	子の急な発熱などの際の看護のための休暇(子が小学校3年終了まで、年5日)
育児休業	子を養育するための休業(子が3歳になるまで)
育児短時間勤務	子を養育するための短時間での勤務(子が就学するまで)
育児時間	子を養育するため1日の勤務時間の一部を勤務しない(子が就学するまで、1日2時間以内)
超過勤務の免除	子を養育するため職員の超過勤務を免除する制度(子が3歳になるまで)
超過勤務及び深夜勤務の制限	子を養育するため超過勤務の制限(月24時間以内かつ年150時間以内)、深夜勤務の制限(子が就学するまで)
早出遅出勤務	放課後児童クラブへの送迎などのための勤務時間帯の変更



各官署の勤務時間

■ 本省、東京航空局、東京空港事務所（輪番者は除く）

A：8時30分～17時15分 D：9時15分～18時00分
B：8時45分～17時30分 E：9時30分～18時15分
C：9時00分～17時45分

■ 大阪航空局

A：8時30分～17時15分
B：9時00分～17時45分

■ その他の地方空港事務所

8時30分～17時15分

■ 休憩時間（1時間）

12時00分～13時00分

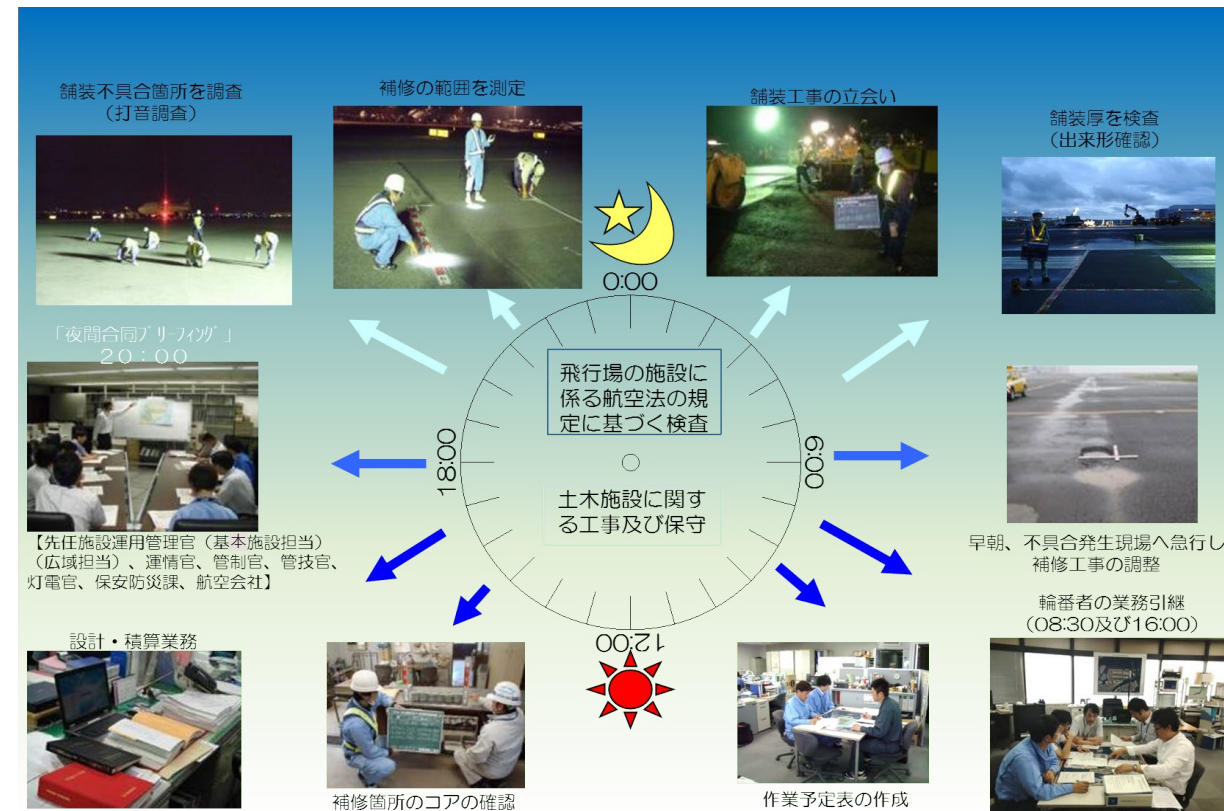
■ 東京空港事務所（交代制勤務）

A：8時30分～16時45分
B：16時00分～24時00分
B：00時00分～9時00分
X：公休

A, B, B, Xを4週間繰返し勤務

ただし、4週間の勤務の間に8日の公休日进行。

（東京空港事務所の交代制勤務者の1日）



よくある質問

Q1. 求める人材について

A: 日々発展する航空を取り巻く環境の変化に迅速に対応できる「**応用力**」、航空局ならではの多様な職種の仲間と協調できる「**コミュニケーション能力**」、どのような仕事にもポジティブに取組む「**前向き力**」を持っている人を求めています。

Q2. 人事異動について

A: 転勤の範囲は**全国**であり、異動周期は**2～3年**程度です。
なお、北海道地域の勤務地はなく、関東および近畿、沖縄の勤務地が増えると思われます。

Q3. 空港土木職員に必要な資格などについて

A: 土木関連: 土木技術関連では取得が**必須の資格はありません**が、空港土木業務に携わる上で役に立つことも多いので、なるべく取得されることをお勧めします。現役職員も、技術士や土木施工管理技士などを受験する人が増えています。

語学能力: 外語能力は**必須ではありません**が、一部の部署では相応の英語力が必要になりますので、語学スキルを活かした業務に携わることもできます。

運転免許: 施設点検や工事監督等の現場業務の移動手段として自動車を利用しますので、普通自動車免許（1種）の取得は必須です。採用面接の時点では不要ですが、**採用着任時までは必ず取得して下さい。**



Q4. 地方整備局との違いについて

A: 国土交通省には各地方に地方整備局と言う組織があり、地方整備局の港湾空港部でも空港土木業務の一部を担当していることから、地方航空局との違いについて質問を受けることが多いのでご説明します。
私たち地方航空局では土木施設の維持管理をメインとし、保守、補修、改修を担当し、整備局では新規や改良整備事業のみを担当しています。改良整備部門は、地方航空局と各地方整備局との調整により分担を決めています。
地方航空局と比べると、地方整備局の方が組織体制が大きいので比較的大きな整備工事を扱う事が多いですが、地方航空局から整備局に出向する機会があります。

Q5. 採用実績について

A: 国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験）及び（高卒者試験）の技術区分（土木）の合格者をメインに、大学、短期大学、大学院、高等専門学校、専門学校など、高校卒業以上の方々から幅広く採用しています。民間企業を経験し、即戦力として期待できる方も歓迎します。
令和7年4月現在、総勢146名の土木職員のうち7名が女性です。土木職に限ると女性職員の人数はまだ少ないのですが、航空局内の他職種には女性職員が大勢いますので、女性も安心して働くことができる職場です。 空港土木職は女性の採用希望者も大歓迎です。

採用人数（うち、女性）

採用年度	大卒程度試験	高卒程度試験
令和05年度	4名(1名)	1名(1名)
令和06年度	3名(1名)	5名(1名)
令和07年度	3名(2名)	4名(1名)

問い合わせ先

【東京航空局】

住所: 〒102-0074

東京都千代田区九段南1-1-15

九段第2合同庁舎

部署: 空港部土木課(14階)

担当: 木村 照幸(きむら てるゆき)

電話: 03-5275-9295

アクセス: 東京メトロ東西線・半蔵門線、都営地下鉄新宿線「九段下駅」
6番出口から徒歩5分

URL: <https://www.cab.mlit.go.jp/tcab/>



【大阪航空局】

住所: 〒540-8559

大阪府大阪市中央区大手前3-1-41

大手前合同庁舎

部署: 空港部土木課(11階)

担当: 小原 政克(こはら まさかつ)

電話: 06-6937-2733

アクセス: Osaka Metro 谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 1-B出口から 徒歩約3分

URL: <https://www.cab.mlit.go.jp/wcab>



M E M O